

平成 28 年 7 月 定例委員会々議録

- 1 日 時 平成 28 年 7 月 28 日 (木) 午前 10 時 00 分～
- 2 定例教育委員会
開催場所 会議室 201
- 3 出席者の氏名
教育長 仲野 孝 教育長職務代理者 齋藤 和夫
委員 黒川 優子 委員 山崎 克弥
委員 中野 信男 委員 秦 久美子
- 4 欠席者の氏名 なし
- 5 説明のため出席した職員
主 幹 長谷川 智
学校教育課長 堀 克彦 子育て支援課長 宮路 豊行
社会教育課長 宮路 一規 指導主事 佐藤 満
- 6 本委員会書記
学校教育課 太田 和行 他 3 名
- 7 傍聴人
1 名
- 8 会議に付議した事件

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

- (1) 報告第 7 号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

- (1) 協議第 3 号 新規共催・後援申請について

その他

- (1) 保育園の民営化説明会の開催状況と今後の対応について

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言 午前 10 時 00 分～

2. 会議録署名委員の指名 中 野 信 男 委 員

3. 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定について

〈各課長が報告〉

○委員（中野 信男）

燕市の使節団として行き来しているのはダンディ村のみか。また教育委員へ使節団との交流会等の案内を送付してもらえないか。

○学校教育課長（堀 克彦）

現在行き来しているのはダンディ村のみである。今回の交流会に関しては現地法人のある企業が実際に調整等を行っているため、市は表敬訪問させてもらう立場であった。

○委員（中野 信男）

そうなると企業の事業になってしまい、市の趣旨としては好ましい状態でないのでは。

○学校教育課長

2年後にまた来燕される際はもう少し工夫をしたい。

(2) 教育長報告

〈仲野教育長が報告〉

1 小学校・中学校長との面談

○ 各学校の校長との面談を6月23日(木)から4日間に渡り実施した。

○ 校長からは、各学校で力を入れているところや課題について説明を受け、また、多忙化解消に向けた具体的な取組や学力向上に向けた方策など、学校運営全般について意見交換も行った。

○ 今後は、より一層地域の関係者と学校の様々な課題を共有し、地域の方にも協力を要請する中で、子どもたちの健全な育成に努めるようお願いした。

2 つばみ保育園、吉田西太田保育園の民営化に係る説明会

○ 保護者説明会や地域での説明会を実施した。民営化の考え方については、一

定のご理解をいただいたものと考えている。

- いくつかのご意見やご要望に対しては具体的に検討し、今後の動きなどについては、市の広報誌や園だより、回覧板などをとおして保護者や地域の皆様に情報提供していくことにしている。

3 夏祭り

- 7月16日(土)、17日(日)に飛燕夏祭りと分水まつりが、22日(金)、23日(土)に吉田まつりが開催された。
- 天候にも恵まれたが、幼稚園児や保育園児、小・中学生のパレードでは子どもたちが日頃の成果を十分発揮しており、中学生の演奏等には力強さも感じた。

4 第1回新潟県キャリア教育推進会議

- 7月22日(金)に県教育委員会が進める標記会議において、本市のキャリア教育について発表する機会に恵まれた。
- 幼稚園・保育園などの「つばめっ子かるた」や「つばめおはようタイム」にはじまり、小学校・中学校での「燕長善タイム」や「Jack & Bettyプロジェクト」について説明するとともに、首都圏に在住している大学生や社会人を対象とした「東京つばめいと」や「つばめ若者会議」などについてもふれた。
- こうした学びの連続性を大切にし、様々な特色ある取り組みを有機的に結びつけながら、学力向上や将来を担う人材育成に努めていく必要がある。

5 7月の主な行事から

(1) 羽ばたけつばくろ応援事業の団体

- 今年度企画提案し、事業を実施する団体は次のとおり。

学 校 名	企 画 活 動 テ ー マ
吉田高校	茶の湯 吉田つばくろ茶会
燕中学校	生徒の力でめざそう「真の文武両道」
小池中学校	糸半(いとはん)プロジェクト ～防災バージョン～
分水高校	国際理解・異文化交流の旅 ～南の隣人・台湾を知る～

(2) 「Good Jobつばめ推進事業」(7月12日～)

- 今年からの新規事業として、中学2年生の全員が市内の事業所で2日から

3日間、職場体験を行う。

- 燕商工会議所、吉田商工会、分水商工会などのご協力により、これまでのところ、受入れをしていただく事業所は197事業所である。
- 7月12日からの吉田中学校の体験では、206名の生徒が75事業所に、13日からの小池中学校の体験では、71名が26事業所に分かれて体験した。
- 今後の予定は以下のとおり。

分水中学校	平成28年8月1日(月)～8月3日(水)
燕中学校	平成28年10月3日(月)～10月5日(水)

(3) ミシガン州ダンディ村使節団が来燕

- 新潟ダイヤモンド電子(株)のご協力により、ダンディ村使節団の5人(引率1人、生徒4人)が7月21日(木)の夜に市内に到着した。
- 新潟ダイヤモンド電子(株)の工場見学や産業史料館の見学、吉田民謡流しへ参加し踊りの体験、書道・仏道体験などを満喫していただいたと思うが、7月29日(金)に帰国する。
- 次年度は、燕の子どもたちがダンディ村にお世話になる予定である。

(4) モンゴル国パラ・アーチェリー選手団が来燕

- 7月26日(火)に選手団8人が表敬訪問し、8月15日(月)まで滞在する。
- 8月2日(火)には、選手団の壮行会も予定しているが、県立吉田高校のアーチェリー部などとの合同練習の他、金属加工の見学や吉田高校茶道部によるお茶会、文化交流会も予定している。

(3) 寄附報告

〈宮路社会教育課長が報告〉

○委員(黒川 優子)

これらの寄附はどこへ配置されるのか。

○社会教育課長(宮路 一規)

バッティングゲージはスポーツランド燕へ配置し、児童図書は17冊すべて吉田図書館へ配置させていただいた。

4 専決処分の報告について

報告第 7 号 共催・後援の教育長専決報告

〈堀学校教育課長が報告〉

5 協議 題

協議第 3 号 新規共催・後援申請について

〈No.1 については宮路社会教育課長が説明、No.2 については堀学校教育課長が説明〉

6 その他

保育園の民営化説明会の開催状況と今後の対応について

〈宮路子育て支援課長が説明〉

○委員（黒川 優子）

民営化された保育園は市の所管から外れるのか。

○子育て支援課長（宮路 豊行）

運営事業者は選定事業者となるので、民営化となっても市は指導・監督をしていく立場となる。

○委員（黒川 優子）

民営化された保育園も他の市立の保育園と同じ扱いをしてもらえるのか。

○子育て支援課長（宮路 豊行）

保育園の受け入れということでは市立・私立の選択は保護者の希望となるが、市立に入れなければ私立で受け入れを行う。保育料に関しては市立・私立も同様となっている。

○委員（黒川 優子）

現在のきららおひさまこども園は半民半官ではなく全くの民営ということか。

○子育て支援課長（宮路 豊行）

民営であり運営は吉田福祉会が行っている。

○委員（黒川 優子）

「今後も市が関わっていくのか」という質問事項について、保護者が心配されていると思うのでよく説明をして欲しい。

○子育て支援課長（宮路 豊行）

民営化というと保護者は利益や経営状態を心配されるが、現状では今まで民営化した保育園や私立の保育園・幼稚園に関しては、経営もしっかりとしている。悪化等の場合には指導をしたり、市立での受け入れ等で対応していきたい。

○委員（山崎 克弥）

民営化しても大きな不利益はないとの事だが、保護者は色々な心配をされている。進捗状況等をオープンにして欲しい。特に事業者の選定方法については自分たちで立ち上げた保育園は運営方針がはっきりしているので、選定方法についてしっかり説明ができればそれほど保護者に心配される事はないのではないのか。

○子育て支援課長（宮路 豊行）

選定については選定委員会を設置する。当然基準を設け、よりよい事業運営をしてもらえる事業所を選定したい。選定後の結果については報告させていただく。

○委員（秦 久美子）

きららおひさまこども園が民営化され、吉田西太田保育園とは近い位置にあると思うが、きららおひさまこども園と吉田西太田保育園に通わせている保護者の間で情報交換等はあったのか。

○子育て支援課長（宮路 豊行）

吉田西太田保育園の保護者は、きららおひさまこども園の施設見学等に行っていない。きららおひさまこども園は特色ある運営で保育サービスも拡充されている。職員採用の際には年齢的に若い保育士が多かったのも確かだが、経験のある保育士から指導を受けてしっかりとした保育を行っている。毎年アンケート調査をおこなっており、保護者からの意見についても公表されている。

○委員（秦 久美子）

つばみ保育園と吉田西太田保育園で勤務している先生は市の職員になるのか。その職員が引き継ぎで民営化保育園の勤務を希望した場合、優先的に雇用していくとあるが、先生方は自分の希望する条件でなければ園を離れていく事もあり、その点で保護者は代わって欲しくないと思うのではないのか。

○（子育て支援課長（宮路 豊行）

吉田西太田保育園の非常勤の保育士は希望する方もいると思うが、雇用については運営事業者の採用条件が関係してくると考えている。

○委員（秦 久美子）

先生方が希望しなければ代わってしまうという事か。市から残るよとい事はないのか。

○教育長（仲野 孝）

心配されているのは引き継ぎの部分だと思うが、引き継ぎについては議会からも要望・意見が出ている。引き継ぎの期間を延長するにあたり民営化された後、市の保育士を、一定の期間、民営化された保育園に派遣できないかという要望もある。今回の選定条件は市内にある法人のため、実績があることが前提となっている。先生方が代わる事によって子どもがどうなるのかなどの保護者の不安があったのでこのような検討事項が出た。

○委員（秦 久美子）

民営化するとサービスの部分は向上すると思うので、その部分を保護者や地域の方にアピールしていけばもう少し理解を得られるのではないか。

7 閉 会 午前 11 時 10 分

教 育 長 仲野 孝

会議録署名委員 中野 信男

会議録調整者 竹田 亮子
